

# へんしも

人とひとを結ぶ本：へんしも情報 HensimoJournal

Kochi Prefectural Federation of Small Business Associations

12  
2017  
vol.201



- 1 Close up!ものづくり  
有限会社福原鉄工
- 3 中央会だより  
組合いんふおめーしょん  
ものづくり担い手育成事業研修開催のお知らせ  
組合会計セミナー・経営セミナー開催報告  
青年部情報“雄飛”  
中央会事業レポート(ものづくり総合技術展、中小企業・新ものづくり・新サービス展に出展)  
組合New Face  
組合110番  
Pick Up!先進組合
- 11 施策情報  
外国人技能実習制度改正に関するお知らせ  
高知労働局からのお知らせ
- 13 県内各業界別の動向・11月

人を継ぎ、組織を育む

高知県中小企業団体中央会

有限会社 福原鉄工

Close up!ものづくり補助金採択企業の取り組み紹介

## ものづくり技術:一般型

## 設備投資のみ

# 高精度ドリルマシン導入による生産力・品質強化

### ◎事業計画概要

高知県内初となる最新機種のNCオートドリルマシンを導入することで、孔明けの動作方法・材料の送材方法等の生産性の向上や、孔明け位置の精度・小部材への孔明け加工等の品質強化に取り組む。持続的な競争力を強化することで、雇用増加により地域社会に貢献し、建築鉄骨業界の工事受注量の拡大を目指す。

## 取組みの経緯

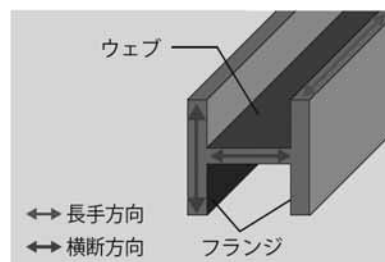
建築鉄骨構造物の製作工場において、低価格化・短納期化の進む現在では、設計強度を満たす品質でなおかつ早く製作できるかが重要な課題である。

鉄骨加工では、使用するH形鋼等の鋼材の定尺材を入荷すると、一次加工で必要寸法に切り分けていく。当社工場内の一次加工ラインには、孔明け・切断・摩擦面処理・開先※等の各加工に使用する設備を配置しているが、孔明け加工に使用していた本事業実施前の旧ドリルマシンは、設置後24年が経過しており、加工速度の遅さ・孔明け位置の精度誤差等の機械制御面での課題が複数あった。一次加工ライン上で他の工程との加工速度のバランスが悪く、ドリルマシンによる孔明け加工後に行う作業に待ち時間が生じていた。また、数年前から依頼を受ける部材の大きさが徐々に大きなものにまで広がっており、旧ドリルマシンでは性能の限界を感じていた。

以上に対し、これまで加工ラインや人員配置等の検討によって課題解消を試み続けてきたが、生産性の向上及び品質強化を図るためには根本的な課題解決が必要と判断し、最新のNCオートドリルマシンの事業での導入に取り組んだ。

※溶接しやすくするために溶接する対象物の縁を適当な形に切り開くこと

ため、歪んだり反ったりしている材料はローラーが空転し、送材できない場合がある。重量が軽い小部材も同様であり、常時作業員の監視を要する。



### ③孔明け位置の精度

孔明け位置の測定は随時調整しなければ許容範囲(±1.5mm)を超えてしまう。

### ④小部材への孔明け加工

幅150mm未満の材料については手作業で加工しなければならない。

以上の課題を解決するための機能を備えた設備を検討した結果、「DNFII1050」を選定した。

その後、設置に必要なスペースや、作業を効果的に進め、後工程による加工材料の移動効率を高めるための最適な設置場所を検討した。入荷する材料ヤードや既存の加工ライン等を考慮して設置場所を決定し、所定の位置へ搬入、設置を行った。

機械搬入、設置後に機器メーカーにより取り扱い説明及び試運転を実施し、当社の操作担当者に対してオペレーター教育を行った。早期の本格稼働を目指すため、期間を空けて2度実施し、これにより本事業終了直後から本格稼働の体制を整えた。

## 実施内容

設備導入にあたり一次加工ラインを担当する従業員を交えた検討会で課題を具体的に抽出した。

### ①孔明け加工の動作方法

ドリルは左・右・上とも、材料の横断方向にしか動かないため、長手方向は材料を動かして位置を決定しなければならない。フランジ1列目の孔明けが終わっても、ウェブの孔明けが終わるまで次の孔明けができず、動作ロスがある。

### ②材料の送材方法

材料を載せたローラーコンベアの回転によって送材している



NCオートドリルマシン

## 有限会社 福原鉄工

所在地：〒789-1203 高知県高岡郡佐川町乙川2816

T E L：0889-22-2877 FAX：0889-22-5576

E-mail：hukuhara@nifty.ne.jp

U R L：http://www.fukuharatekkou.jp/index.html

設 立：1990年（平成2年）3月12日

従業員数：15名 資本金/500万円

### ◎企業概要

高知県内の建設工事を中心とした建築鉄骨構造物メーカー。建設工事の要とも言える鉄骨工事に関わる会社として、創業から変わることなく「適切な品質と対応」を最重要視した製造を続けている。



専務取締役 福原 伸之氏

## 取組みの成果

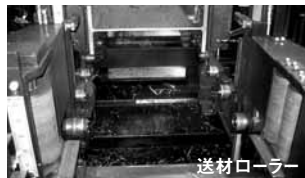
### ①孔明け加工の動作方法の課題

ドリルは、左・右・上の全てが独立して材料の横断方向にも長手方向にも自在に動き、ドリル相互に待ち時間が生じないので高効率になった。孔明け加工時間の大幅な短縮が実現した。

比較をするために、旧ドリルマシンで特に加工時間を要していた孔明け形状にて時間測定を行ったところ、旧ドリルマシンでは1部材あたり14分50秒かかったのに対し、本事業で導入したドリルマシンは6分30秒と半分以下の時間で加工可能であった。

### ②材料の送材方法の課題

送材は、材料のフランジ外面を駆動ローラと従動ローラで強力で挟んで送るピンチローラ方式のため、歪んだ材料でも蛇行や空転せず、常にスムーズな送材が可能になった。



送材ローラー

### ③孔明け位置の精度の課題

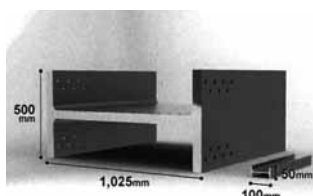
材料の側面と上面に4ヶ所ずつある押えバイス(万力)が、反った材料でも強力で押え込み、浮き上がりを防ぐ。またバイスによる固定後に材料に対しての孔明け位置を自動測定・補正するので、常に正確な孔明けができる。

### ④小部材への孔明け加工の課題

加工最小サイズが100mm×50mmとなったことで、H形鋼については当社で製作するほぼ全ての部材がドリルマシンでの孔明け加工ができるようになった。

さらに、旧ドリルマシンでは、孔明け位置や部材の長さ等のNC入力は加工票を見て作業者が手入力していた。本事業により導入したNCオートドリルマシンでは、図面データから出力されたNCデータをUSBメモリを用いて直接入力が可能となった。これにより入力時間の大幅な短縮による生産力の向上、入力ミスによる加工間違いを防ぐことによる品質強化が実現した。また、工場内にストックする一次加工

工品が早く確保できるようになったため、作業員が他の工程の加工作業を行うことも可能となり、鉄骨製作工程における効率化・生産力の強化となった。



## 製品内容

H型鋼の孔明け加工（一次加工）品。

加工可能サイズは  
1,025mm×500mm  
～100mm×50mm。



## 今後の活動予定

精度が良く品質の高い製品を市場へ供給することは、客先となる地場ゼネコンに対して好印象を与え、数値化できない多大なメリットとなる。また、受注工事の地場ゼネコン担当者や設計事務所、工事監理者が製作打ち合せや各種検査等、当社の工場を見学される機会は多く、効率良く高い精度で製作している作業工程を確認いただくことによって、その後の発注工事に対しても他社に対して優位性が確保できる。現在のところ、一度受注した顧客はほぼ100%の再受注に繋がっており、対応と品質に納得いただけていると感じている。

雇用面に関しては、本事業後1名採用した。設備導入により孔明け加工の能率が上がり、後工程の人手が足りなくなったためである。また、本事業後、後工程の設備も順次増強し、全体のバランスがとれたラインを構築することができた。これらをフル活用するために、今後は更なる社員教育と新規雇用を進めたい。

## 販売計画

今回の事業で導入したドリルマシンにより、生産能力が向上し受注可能となる工事物件の規模が大きくなったことや、短納期の物件にも対応できるようになったことで、さらなる受注工事量の増加を実現していく。

また、H900やH1000といった大きいサイズの部材が加工できるドリルマシンを持つ鉄骨加工工場が少ないため、一次加工のみを依頼されるケースも増えてきている。それらも含めて今後も柔軟に対応し、導入したドリルマシンを活用し、受注工事量拡大につなげていきたい。



## 高知県電気工事業工業組合

## 感震ブレーカーを2公民館に寄贈

高知県電気工事業工業組合青年部会(前田智尋部会長)では、高知市春野公民館の秋山分館・西分館に感震ブレーカーと防災ラジオを寄贈しました。贈呈式は11月10日(金)に春野公民館秋山分館で行われ、前田会長より各地区の代表者へ目録が手渡されました。

これまで同青年部会では、青年中央会が高知市中心商店街内で開催する青年部まつりでの出店売上、関係者有志の寄付等を原資とした継続的なボランティア活動として、昨年度まで県下の小学校へ防災ラジオを寄贈してきました。今般すべての小学校へ配布が完了したため、今年度より地域の防災拠点となる公民館



へ感震ブレーカーの寄贈を行いました。組合では既に県下34市町村すべてと防災協定を締結していることから今後も南海地震に備えた防災訓練などを進める予定です。



## 天神橋通商店街振興組合

## 天神ミニミニ祭りを開催しました

天神橋通商店街振興組合(小笠原健一理事長)では、地域密着型の商店街として地域住民や学生・児童・園児と連携して季節のイベント事業に取り組んでいます。春の板垣退助生誕祭、夏の七夕まつりに続き、11月23日(木)には「天神ミニミニ祭り」を開催しました。

春の生誕祭でも毎年大好評の商店街オリジナル・手作りの「板垣餅」がこの日だけ限定で復活販売されるということで、出来上がって店頭に並ぶとあっという間に売り切れていました。今回は高知小学校の児童が栽培した米や、その米を加工したポン菓子の販売も行い、天候に恵まれたこともあり多くの来街者でにぎわう商店街に、子どもたちの元気な呼び込みや接客の声が響きました。



## 高知中央青果買受人協同組合

## 魅せ方の講習会を開催しました

高知中央青果買受人協同組合(山本泰弘理事長)では、去る11月18日(土)高知市役所 市場課棟会議室にて、本会の小規模事業者組織化指導事業を活用した講習会を開催しました。

会では、「見せ方」から「魅せ方」へ(効果を出す撮り方・考え方)をテーマに株式会社ル・クロ・ド・ジュノー代表取締役大隅英知氏を講師に招聘し、効果的な広告用素材写真の活用を図るため、写真を撮る動機・写真・視点、それぞれの三大要素を学びました。また、カメラマンの目線と販売者側の視点の違いなどを知ること、今後広告用素材写真を使ったPRに活かせる講習となりました。



## 高知県美容生活衛生同業組合

## パーソナルカラー講習会を開催しました

高知県美容生活衛生同業組合(三宮豊辰理事長)では、去る12月11日(月)高知県理容美容専門学校多目的ホールにて、本会の小規模事業者組織化指導事業を活用した講習会を開催しました。

会では、「パーソナルカラー(いろいろ色のお話)」をテーマに徳島県の実業家マルホランド代表の八木英一氏を講師に招聘し、パーソナルカラーに関する基礎知識、営業等での利用方法や効果などを学び、美容師に求められる色彩学の知識習得の必要性を大いに感じる有意義な講習となりました。



掲載無料

組合いんふおめーしょんのコーナーを、組合活動のPR、イベントなどの告知にぜひご活用下さい。

中央会まで  
どしどし情報をお寄せ下さい!!

# ものづくりの基盤技術強化を図る研修会等を開催

## — 平成29年度ものづくり担い手育成事業 —

### 開催報告

#### 機械加工技術者研修

県内企業で製造業に従事する方を対象とした「製図の見方・読図能力向上研修」(11月21日・22日)を、高知市布師田「協同組合高知機械工業団地」(21日)及び「高知県立地域職業訓練センター」(22日)にて開催いたしました。

本研修は、機械・プラント製図1級技能士の浜田昌宏氏を講師として招聘し、製図を読むために必要な知識の習得を図るとともに、加工効率の視点から設計者へ提案できる力の養成も目指して頂くことを目的に開催。研修では、見る側にとって読みやすいもの、JIS規格に沿った正確なもの、加工し易さの観点を考慮した製図の留意点等について、講師の経験談も踏まえて講義が行われました。



#### 溶接技術者研修

県内企業で溶接作業に従事する方を対象とした「浸透探傷試験PT講習(入門編)」(12月5日・6日)を、高知市仁井田「高知県立高知高等技術学校」にて開催いたしました。

本研修は、高知県立高知高等技術学校より講師を招聘し、浸透探傷試験程度の知識・技能の習得を目指して頂くことを目的に開催。研修では、一般社団法人日本非破壊検査協会が実施する浸透探傷(P.T)試験に合わせた、浸透探傷試験の基礎及び関連知識についての座学講習、試験装置の操作方法等の実技講習を行いました。

### 開催案内

#### 機械加工技術者研修

## 3DCAD技術講習

●開催日時 **1月26日(金)**  
10時00分～16時00分

●開催場所 高知職業能力開発促進センター B棟B11号室(高知市棧橋通4-15-68)

【研修概要】 本セミナーでは、3次元CADを活用して設計時間短縮を図ることを目的に、3次元CADの活用事例を学ぶ座学と使用方法について簡単な3次元形状作成(モデリング)や組立(アセンブリ)を行う実技を行います。

【講師】 高知職業能力開発促進センター **田内 俊昭氏**

【募集人員】 10名(※先着順)

**無料**  
参加者募集!

<お問い合わせ先>

高知県中小企業団体中央会 連携推進部 TEL:088-845-8870

担当



古木健雄



小澤武史



## 組合会計セミナーを開催

本会では、去る11月7日・14日・20日の3日間、組合役職員の皆様方を対象に仕訳処理から決算書類、税務申告書の記入作成まで実務に沿った講習を行うことで、適正な組合会計処理の知識習得に繋げることを目的としたセミナーを開催しました。



セミナーでは、川越税理士事務所・所長・川越宏一税理士より、組合の財務諸表及び勘定科目・仕分けのルール、減価償却の方法等について説明を受けるとともに、日々の取引仕訳の元帳転記から残高試算表・精算表の作成及び決算整理仕訳、法人税等税金計算や申告書記入といった実務に沿った演習に取り組みました。

参加者は、決算整理仕訳や組合独特の持分払戻し、剰余金処分に伴う仕訳について理解を深めるとともに、中小企業組合向け税制優遇措置や税務申告書の作成方法等についても学ぶことができ、非常に有意義なセミナーとなりました。



講師：川越税理士

## 企業の将来を考える経営セミナーを開催

本会では、去る11月22日に高知ちばさんセンターにて、自動運転社会の実現がこれからのビジネスに与える影響や人材不足の状況下で「選ばれる企業」になるための経営セミナーを公益財団法人高知県産業振興センターで開催しました。

当日は、47名の企業経営者等が参加して、(株)インターリスク総研 新領域開発室マネージャー・上席コンサルタント 蒲池康浩氏より「自動運転技術に関する最新動向と将来像」～真の「最前線」を知る～と題して、自動運転技術に関する最新動向や普及に向けた課題、自動運転車の普及に伴うビジネスへのインパクトなど動画を交えながら解説頂き、次いで三井住友海上火災保険(株)経営サポートセンター 経営リスクアドバイザー 保坂進氏より「働き方改革を実現し、人材不足を打開する“選ばれる企業”になるためのポイント」と題して、選ばれる企業になるために必要な経営理念・事業戦略をはじめ労働時間短縮・生産性向上に向けたマネジメント、働き方改革に向けた社内体制整備について解説頂きました。

参加者の反応も良く、企業経営において参考となる有意義なセミナーとなりました。



講師：蒲池氏



講師：保坂氏



中小企業・小規模事業者のみなさまの

**成長と発展を  
本気で応援!!**



高知県信用保証協会

© 実プロダクション

**.com  
BANK**

あなたと未来を創る

金融機関から「金融サービス企業」へ・・・  
真にお客様から信頼され、  
お客様に有益な商品・サービスが  
提供できるよう全役職員が  
「意をひとつ」にして  
取り組んでいます。

高知信用金庫

〒760-0822 高知市伊予町2丁目4番4号  
TEL 0881-882-2525 FAX 0881-882-1115

ドットコムバンク

検索



## 西部交流会を開催

高知県中小企業青年中央会（永野正将会長）では、去る11月27日午後4時30分より「新ロイヤルホテル四万十」（四万十市）において平成29年度西部交流会を開催しました。

本交流会は、次代を担う経営者・後継者育成の一環として、会員相互の親睦を一層深めるとともに、本県の地域間交流を促進することを目的として毎年幡多地域で開催しています。

交流会では永野会長を座長として、参加者による自己紹介の後に参加者相互の情報交換会を実施。はじめに青年中央会より今年度の活動状況や青年中央会活性化に向けた他県における取り組み事例について説明を行い、続いて中村商工会議所青年部より組織体制や今年度の活動状況などについて発表が行われました。また、地域の賑わい創出に向けた取り組みとして、天神橋商店街振興組合、一条通商店街振興組合並びに中村大橋通商店街振興組合よりそれぞれ集客イベントの実施概要や商店街活性化に向けた取り組みについて発表が行われ、これらの取り組みについて活発な質疑・意見交換が行われました。

交流会後には懇親会も開催し、参加者間の交流親睦を一層深めることができました。



## 新年交流会のご案内

近年、大規模な自然災害が各地で発生する中で、中小企業や組合等においてはBCP策定など大規模災害発生時に向けた対策が一定進められています。しかしながら東日本大震災や熊本地震においては、各被災地で想定外の被害も数多く発生しており、事前の想定には限界があります。

今年の新年交流会では、熊本地震を体験された熊本県中小企業団体中央会青年部協議会の宮崎会長をお招きし、被災時やその後の復興において、実際に組合や企業に求められた役割や災害に対する心構えについて学ぶセミナーを開催します。

研修会終了後には、恒例の交流懇親会も開催しますので、お誘い合わせの上、奮ってご参加下さい。

（※正式なご案内は、各青年部長様宛に別途案内文書をお送りします。）

### ●開催日時

**平成30年2月2日（金）**

《セミナー》17:00～19:00

《懇親交流会》19:00～

### ●開催場所

**ホテル高砂**（高知市駅前町2-1）

### ●テーマ

**「災害時の対応と復興における  
組合・企業の役割について」**

### ●講師

熊本県中小企業団体中央会青年部協議会  
会長 **宮崎 靖大 氏**

### ●参加費

**“無料”**（※懇親会費は別途6,000円要）



担当

曾我部 匡史



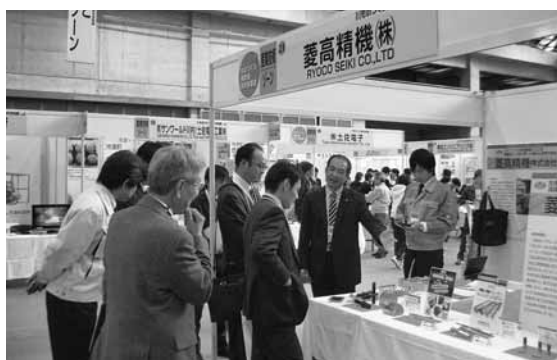
# 第6回 ものづくり総合技術展に出展

去る11月16日～18日に高知市布師田「高知ちばさんセンター」にて、ものづくり総合技術展(主催:高知県・公益財団法人高知県産業振興センター)が開催されました。

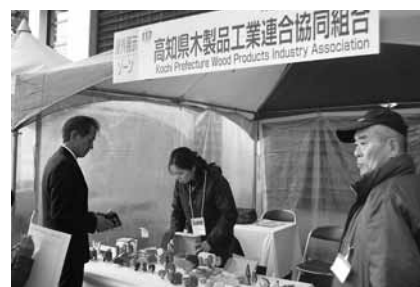
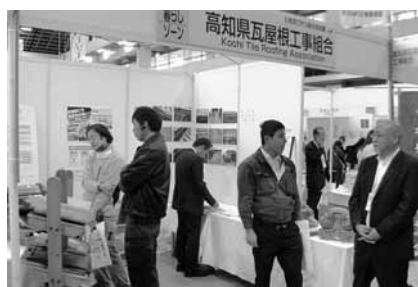
今年で6回目となる「ものづくり総合技術展」は、高知県内で「ものづくり」に携わる事業者の皆様へ、優れた技術・製品の紹介や、商談を行う場を提供することで、本県の「ものづくりの地産地消」と「地産外商」を一層推進することを目的に開催され、130を超えるものづくり企業・団体等が出展しました。

会場では、産業技術や食品加工、防災技術などにゾーニングされた各ブースに企業等が出展するとともにステージ上では出展者によるプレゼンテーションが行われるなど、延べ2万人を超える来場者で賑わいました。

本会では、ものづくり中小企業・小規模事業者試作開発等支援事業のフォローアップ事業の一環として、ものづくり補助金採択先35事業者の出展経費の一部助成やバイヤー招へいによる商談の設定、補助事業の取り組み事例紹介パンフレットの配布など、出展サポートを行いました。また、出展者は製品見本やパンフレットで商品の特徴などを熱心に説明したり、バイヤー等と取引実現に向けた商談に臨んでいました。



さらに会員組合からは、高知県食品工業団地事業協同組合、高知県土佐刃物連合協同組合、高知県瓦屋根工事組合、高知県木製品工業連合協同組合が出展して、組合・組合員の製品や技術のPRに熱心に取り組んでいました。







# ものづくり補助事業成果発表・ビジネスマッチング会 「中小企業 新ものづくり・ 新サービス展」に出展



去る11月28日～30日にインテックス大阪(大阪会場)、12月6日～8日に東京ビッグサイト(東京会場)において「中小企業 新ものづくり・新サービス展」(主催:全国中小企業団体中央会)が開催されました。

本展示会は、平成24年度～平成27年度補正のものづくり補助金に取組んだ事業者が、補助金を活用して開発した新たな製品、サービス、技術等の成果を発表するとともに、販路開拓、市場創出、企業間連携の実現、情報収集・交換などのビジネスチャンスを提供すること

により事業化促進を支援することを目的に開催され、各会場とも600以上の事業者がブース出展をしました。

各会場では、機械器具やIT・情報通信など9つのゾーニングされた各ブースに企業等が出展するとともにセミナー会場では専門講師によるセミナーが開催されたほか、女性座談会、高専ロボコン実演が行われるなど、開催期間中は多くの来場者で賑わいました。また東京会場において開催された女性座談会では、株式会社ハート(高知市北金田)の古谷氏が登壇し、女性にとって働きやすい職場環境等についてディスカッションを行いました。

本会においては、本県から出展の7事業者(大阪会場:3事業者、東京会場:4事業者)に対し、マッチングとその後の商談等の支援を行いました。



## 大阪会場



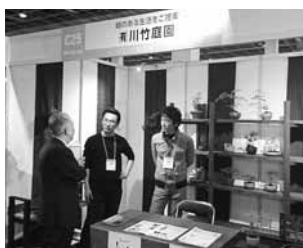
### (株)第一コンサルタンツ

＜展示内容＞  
ドローンとレーザースキャナを使った土木工事現場の三次元測量システム



### (株)フロムハート

＜展示内容＞  
備蓄用不織布毛布(防災毛布)



### (有)川竹庭園

＜展示内容＞  
バイオ炭を栽培土に活用したミニ盆栽「bon彩」

## 東京会場



### (株)トライ

＜展示内容＞  
アクリル、国産ヒノキで製造した印刷可能な小物商品



### (株)カツラ・オプト・システムズ

＜展示内容＞  
スマホのカメラ部品製造ラインニーズから開発したレーザー半田装置とレンズ厚さ測定装置



### エフコン(株)

＜展示内容＞  
マスフローコントローラーを中心とした気体流量計制御機器



### (株)グラツェミール

＜展示内容＞  
主に高知県野菜を使用した「野菜で野菜を食べるドレッシングシリーズ」



岡崎 将人 理事長

## むすびば協同組合

設立：平成29年10月13日

所在地：高知市百石町四丁目11番3号-2F

出資金：200,000円

組合員数：4名

主な実施事業：共同購買事業

### 理事長からの一言

わが国の65歳以上の人口は、3,469万人と推計され、この65歳以上のおよそ半数近くが健康状態に何らかの自覚症状を訴えているという統計データもあり、今後、要介護高齢者の人口が増えることは必至な状況となっています。

しかし、一方で我々、老人福祉・介護事業所を取り巻く経営環境は介護報酬の引き下げが実施される等、非常に厳し

いものがあり、こうした状況は、高齢化が全国に比べて10年先行しているといわれる高知県では一層深刻です。そこで、この度施設で使用する介護用品や食料品等の共同購買を行うことによるコストダウンと組合員の事業の合理化及び経営の強化を図ることを目的とした組合を設立しました。どうぞよろしくお願いいたします。

# KUMIAI 110

[ 組合 110 番 ]

## 規則、規約等の定義について

### Q.

協同組合の運営上、諸規約諸規定の設定はなくてはならないものであるが、これらを作成するに当たって次の原則的な説明と相違点並びにその使用される場面の事例を教えてください。

(1) 規則とは (2) 規約とは (3) 規程とは (4) 規定とは

### A.

- (1) 規則とは、広義に規則という場合、諸々の事項を規定した例えば定款とか規約とか、規程等を総称していわゆる「さだめ」をいうが、最狭義に規則という場合は国の立法機関としての国会以外の機関が制定する成文法(それらは名称を規則というだけで必ずしも法的性格を等しくするものではない)をいい、現在、最高裁判所や衆・参議院等特定の諸機関が規則制定権を認められている。
- (2) 規約とは、例えば協同組合等が組合の業務運営その他一定の事項に関し、組合と組合員間を規律する自治法規であって定款と同様、総会において決められるべき性質をもったもので、選挙規約、委員会規約、金融事業規約等がある。
- (3) 規程とは、例えば協同組合が組合の事務、会計その他に関して定める内部的な規律であって、主として事務遂行上必要な関係を規律する内規的なもので、理事会等に諮り決定しえる性質をもつもので、文書処理規程、服務規程、経理規程等がある。
- (4) 規定とは法律、定款、規則、規約、規程等の条文に定められている個々の内容をいい、普通は条文の内容を指すものと考えて良い。

(全国中小企業団体中央会編:中小企業組合質疑応答集より)



通常の定期預金より  
**高めの金利設定**  
※当金庫内比較



固定金利の半年複利で  
**効率よく資産運用**



ライフスタイルに合わせて  
**選べる期間1年・2年・3年**  
※原則として満期日前の解約はできません。

個人のお客さま向けの

定期預金

# マイハーベスト

※詳しくは、店頭のチラシまたはホームページをご覧ください。

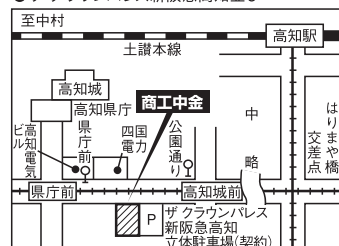


## 商工中金

高知支店 088(822)4481

〒780-0870 高知市本町4-2-46

●ザ グラウンパレス新阪急高知並び



## 地域を知りつくすプロが地域の安心・安全を作り出す

### 栃木県北建設業協同組合

〔所在地〕栃木県大田原市紫塚4-3944-120 〔TEL〕0287-22-2124  
〔組合員数〕37人 〔設立〕昭和47年2月 〔URL〕<http://tochiken-nasu.jp/>

#### ■背景・目的

災害発生時には迅速かつ的確な対応が求められるのはもちろん、平時における防災対策が重要となる。現場はもとより地域全体を知り尽くすのは、その地域に存在する建設関係企業であり、当組合は行政と協定を締結し市民を災害から守る身近な存在として、いつ起こるかわからない災害に常に備えている。



防災訓練の様子

#### ■事業・活動内容

当組合は、同一メンバーで構成される(一社)栃木県建設業協会那須支部と表裏一体の関係にある。当初は協会で協定を締結していたため、組合員は協会と連携して諸活動を行ってきたが、東日本大震災の後に組合単体で国土交通省関東地方整備局宇都宮国道事務所と「災害応急対策

業務に関する協定」、栃木県と「河川協力団体指定書」の2つの協定を締結した。幸いにも、2つの協定の締結後に大規模な災害が発生していないため、未だ組合単体での協定に基づく活動は行われていないが、いつどこ

で災害が起きても対応可能な体制と、災害による被害を最小限に抑えるため、組合員は防災訓練などを通じて常に備えている状態である。組合員は基本的にボランティアで活動しており、自らの事業経営に経済的にプラスになることはないものの、地域のため、また、業界イメージを変えるため、積極的に活動を行っている。これらの活動を通して、個々の組合員が組合等連携組織の社会的存在意義と事業への参加意義を持つようになってきている。同時に、当組合が地域住民・行政からより必要な存在となっていることが感じられており、活動の意義が見出せている。

#### ■成果

新聞等、県民の目につくメディアに組合員の活動状況が取り上げられることで、諸活動が地域住民のみならず県民全体の目にも触れるようになっており、これまでの建設業界に対するマイナスイメージからの転換が図られてつづける。また、常に災害時に動くことができる体制を取っているということ自体が、地域住民に安心感を与えている。



災害時の土嚢支援準備の様子

## 年間来客数120万人に迫る観光物産販売の名所に!

### ピア Bandai にぎわい事業協同組合

〔所在地〕新潟県新潟市中央区万代島2番万代にぎわい創造株内 〔TEL〕025-249-2560 〔組合員数〕11人 〔設立〕平成25年7月

#### ■背景・目的

新潟市中心部にある「新潟魚市場」移転に伴う跡地利用として、地元の鮮魚や青果類、また米や酒など「新潟の食」を中心とした共同店舗の開設により、新潟市民や観光客をターゲットとして観光振興、物産振興を図ることを目的にしている。

#### ■事業・活動内容

ピアBandaiは、市の中心部で新潟港の入り江に面し、日本海の鮮魚はもちろん、新潟が誇る食材や“うんめえもん(美味しい物)”を揃えている。小売店、飲食店の他イベントテント(休憩所兼用)があり、そこで各店舗で購入した商品を手軽にパーベキューとして楽しむこともできる。5月～11月に実施するパーベキューイベントは、口コミで新しい客層(若い女性客)を呼び込んでおり、イベント実施前に比べて約10%の売上増加となっている。平成28年3月には、新たにピアTerrace(交流休憩施設)をベイサイドにオープン。料理教室、セミナー、町内会や企業研修等地域交流等で大いに利活用が期待される。

ピアBandaiは、ピアBandaiにぎわい協同組合と万代にぎわい創造株式会社が一丸となって運営管理を行っている。また、イベントテントでは東日本大震災広域避難者支援イベントや音楽ライブ、お花教室、フリーマーケット、キッズダンスコンテスト、陶器市、国際会議レセプションなどの多様なイベントにも活用されており、地域内外の交流にも大いに役立っている。

#### ■成果

ピアBandaiは、客数、売上とも順調に伸びており、直近年度ではレジ通過客数113万人、売上20億円を記録し、新潟市民の台所、観光拠点とし

て地域活性化に貢献している。近くに佐渡汽船や複合コンベンション機能を持つ朱鷺メッセがあり、その利用者や月岡温泉等からの観光客も増えている。



イベントテント  
＜パーベキュー＞



ピアTerrace  
＜音楽ライブ＞



技能実習制度  
が変わりました

# 技能実習法が施行されました！

外国人の技能実習の適正な実施及び技能実習生の保護を図るための

平成29年11月1日、外国人の技能実習の適正な実施及び技能実習生の保護に関する法律（以下「技能実習法」といいます。）が施行されました。

従来は「出入国管理及び難民認定法」（昭和26年政令第319号。以下「入管法」という。）とその省令を根拠法令として実施されてきましたが、今般、技能実習制度の見直しに伴い、新たに技能実習法とその関連法令が制定され、これまで入管法令で規定されていた多くの部分が、この技能実習法令で規定されることになりました。

技能実習法に基づく新たな外国人技能実習制度では、技能実習の適正な実施や技能実習生の保護の観点から、監理団体の許可制や技能実習計画の認定制等が新たに導入された一方、優良な監理団体・実習実施者に対しては実習期間の延長や受入れ人数枠の拡大などの制度の拡充も図られています。

## ■技能実習法に基づく新制度の概要

技能実習の  
適正な実施

- ①技能実習の基本理念、関係者の責務及び基本方針の策定
- ②技能実習計画の認定制
- ③実習実施者の届出制
- ④監理団体の許可制
- ⑤認可法人「外国人技能実習機構」の新設
- ⑥事業所管大臣等への協力要請等の規程の整備及び関係行政機関等による地域協議会の設置

技能実習生の  
保護

- ①人権侵害等に対する罰則等の整備
- ②技能実習生からの主務大臣への申告制度の新設
- ③技能実習生の相談・通報の窓口の整備
- ④実習先変更支援の充実

制度の拡充

- ①優良な監理団体・実習実施者での実習期間の延長（3年→5年）
- ②優良な監理団体・実習実施者における受入れ人数枠の拡大
- ③対象職種の拡大（地域限定の職種、企業独自の職種、複数職種の同時実習の措置）

技能実習生の受入を行う事業協同組合の設立等に関しては、高知県中小企業団体中央会までお気軽にご相談ください。

TEL 088-845-8870

その他、新たな制度による監理団体の許可や技能実習計画の認定に関することは、外国人技能実習機構で対応することとなりましたので、以下の窓口にお問い合わせください。

### 監理団体の許可に関すること

#### ★外国人技能実習機構 本部

東京都港区港南1-6-31 品川東急ビル8階  
TEL 03-6712-1923（監理団体部）

### 技能実習計画の認定に関すること

#### ★外国人技能実習機構 高松事務所 松山支所（担当区域：高知県、愛媛県）

愛媛県松山市三番町7-1-21 ジブラルタ生命松山ビル2階  
TEL 089-909-4110

★外国人技能実習機構 本部 TEL 03-6712-1938（技能実習部）

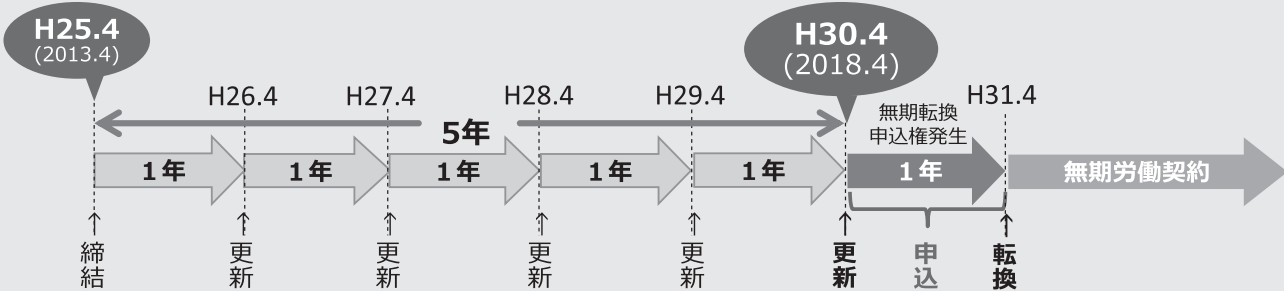
平成30年4月まで  
あとわずか！

## はじまります、「無期転換ルール」

### 無期転換ルールとは？

有期労働契約が更新されて通算5年を超えたときは、労働者の申込みにより、期間の定めのない労働契約（無期労働契約）に転換できるルールです。通算5年のカウントは平成25年4月1日以降に開始した有期労働契約が対象です。（労働契約法第18条：平成25年4月1日施行）

【例：平成25年4月から、1年間の有期労働契約を更新し続けている場合】



※ 無期労働契約の労働条件（職務、勤務地、賃金、労働時間など）は、別段の定め（労働協約、就業規則、個々の労働契約）がない限り、直前の有期労働契約と同一となります。労働条件を変える場合は、別途、就業規則の改定などが必要です。

### 対象となる労働者

原則として、契約期間に定めがある「有期労働契約」が同一の会社で通算5年を超える全ての方が対象です。契約社員やパートタイマー、アルバイト、派遣社員などの名称は問いません。

### 無期転換ルールへ対応する準備はお済みですか？

無期転換ルールへの対応は、中長期的な人事管理も踏まえ、無期転換後の役割や労働条件などを検討し、社内規定を整備するなど、一定の時間を要します。まだ準備が進んでいない場合は早急に取りかかりましょう。

#### ステップ①

有期契約労働者の就労実態を調べ、自社で働いている有期契約労働者の現状を把握しましょう。

#### ステップ②

社内の仕事を整理し、無期転換後に任せる仕事を考え、無期転換後にどのように活躍してもらうか考えましょう。

#### ステップ③

適用する労働条件を検討し、就業規則を作成する

#### ステップ④

運用と改善を行う

### 無期転換ルールの特例（有期雇用特別措置法）

通常は、同一の使用者と有期労働契約が通算5年を超えて反復更新された場合に無期転換申込権が発生しますが、① **専門的知識等を有する有期雇用労働者（高度専門職※1）** 及び ② **定年に達した後引き続いて雇用される有期雇用労働者に対して無期転換ルールの特例の適用を希望する事業主は、特例の対象労働者に関して、能力が有効に発揮されるような雇用管理に関する措置についての計画を作成し、都道府県労働局長の認定を受けた場合には、その事業主に引き続いて雇用される期間は、無期転換申込権が発生しません。**

※1 高度専門職とは

- 年収要件：1年間当たりの賃金の額に換算した額が、1,075万円以上
- 高度専門職の範囲：博士の学位を有する者、公認会計士、医師、弁護士、税理士、社会保険労務士等

### 無期転換ルールの特例に関する申請をする場合はお早めに！

労働局では申請内容に関する審査を行い、認定までに一定期間を要するため、特例申請をお考えの方はできるだけ早めの申請をお願いします。

★無期転換ルール及び特例に関する詳細は、厚生労働省の無期転換ポータルサイト(<http://muki.mhlw.go.jp/>)をご確認下さい。

<お問い合わせ先> 高知労働局 雇用環境・均等室（高知市南金田1-39） TEL:088-885-6041

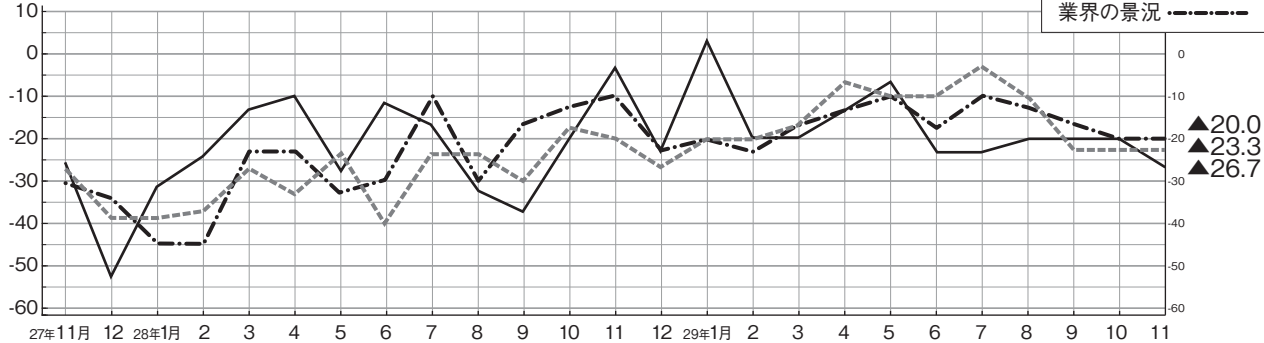
# 情報連絡員報告を中心とした 県内各業界別の動向

2017年11月(前年同月比)

DI=(増加、好転)-(減少、悪化)

## 情報連絡員報告(平成29年11月)

DI(景気動向指数)



### 業界の状況



#### 食品団地

11月度商況は平年並み。プラス要因として県外との取引は上昇傾向。県内取引はやや低調。



#### 生コンクリート製造

出荷数量は前年同月比81.8%で大幅落ち込み、出荷量の地域差が大きい。



#### 酒類製造

新酒の時期に入ったが動きは鈍い。何といっても需要期の12月の動向が気になるところ。



#### コンクリート製品

出荷数量は前年同月比58%で、市況は減少状況が続いている。



#### 水産食料品製造

カツオの原魚の不漁と高値は深刻な状況を呈している。少々の値上げでは収まりがつかないが、それもなかなか実現できないのではないかと。塩干業界でもサンマの不漁は深刻で凶漁とさえ言われている。今年来年の売れ行きが大変心配だ。



#### 機械団地

団地内の業況は、全般に売上などの指標が上向く傾向にあるものの、好不調にバラツキが見られる。造船関係では販売価格や収益等の落ち込みが続いている。



#### 木製品素材生産

11月はスギ、ヒノキ共に量・価格共横ばいであった。



#### 刃物製造

受注に対し供給が思うように進まず困っている。やはり早急に職人の育成をして行きたい。



#### 製材

原木が不足気味で製品は需要期で上向きの状態となっており、バランスがとれていない。



#### 船舶製造

操業度は高い水準で推移。



#### 製紙

年末に向け荷動きは順調である。既報の通りPULP価格が急上昇している為、収益面では問題となる。12月からは更なる大幅値上げが控えており、人手不足の問題も含め不安材料が多い。



#### 珊瑚装飾品製造

11月度製品会取引高は前年度同月比50%であった。原木は高値が続いているが、珊瑚製品の売り上げは不景気で低迷状態である。



#### 印刷

11月前半は低調傾向、後半徐々に盛り返した感があるが、官公需は微減、一般は微増。県外需要は昨年同様で辛うじて昨年並みを保った。



#### 卸団地

低調なままの1カ月だった。ますます採用難となっている。忘年会シーズンに入ってきたが飲食店に活気があまり感じられない。





### 青果卸売

10月の野菜の平均キロ単価は前年比で70%弱だったことと比較すると11月は野菜・果実ともに入荷量約10%増に対して平均キロ単価は90%とまずまずの状況だった。



### 商店街(四万十市)

一條神社にて御神火奉納行列・御神火灯籠が開催され例年より雨で人出は少なかったが、翌日の大祭は晴れたため多くの参拝者や買い物客で賑わった。これから年末年始の忙しいシーズンとなるため、小売や飲食店からのシャワー効果に期待したい。



### 生鮮魚介卸売

カツオは高値でしたが順調に入荷した。マグロの入荷は少し少なかった。全体的には例年通りの入荷量となっている。組合員の減少により買高も落ち込んでいる。



### 旅館・ホテル

全国規模の大会や職場旅行の団体が多く宿泊稼働は安定していた。しかし一般利用の会議・宴会等での利用が若干少なかったようである。



### 各種小売(土佐市)

寒くなってきてあまり動きが見られない。商店街も寂しく人がいない。



### 飲食店

昨年より年末にかけて上向き感はあるものの、原材料のうち特に野菜関係は物によって倍以上高騰しているため、収益面は厳しい。また忘年会・新年会等の宴席予約も少ないように感じる。



### ガソリンスタンド

原油高騰により石油元売り各社の大幅な卸売価格の値上げがあり、全国の石油製品小売価格はリッターあたり140円台となり高知県も下旬に140円台となった。



### 旅行業

組合クーポンは前年同月比71%で、総売り上げも88%と落ち込んでおり、過去の売上と対比しても売上の推移が思わしくない。



### 電気機械器具小売

11月度は全体で前年比103.6%。白物家電、4Kテレビは好調。



### 一般土木建築工事

平成29年11月分の公共用土木生コン出荷量は前月比106.6%、前年同月比65.6%。平成29年4月～11月累計は前年比82.5%。防波堤工事など大型工事や耐震防災関連工事は継続中。



### 中古自動車小売

売上、収益ともに減少。在庫も減少し、活発感がなくじっと耐える思いである。



### 電気工事

組合員の施工する電力引込線関連の工事量は前年同月比120%となった。昨年的大幅減を回復したものであるが持続していくことを期待したい。



### 商店街(安芸市)

特段の変化はない。



### 一般貨物自動車運送

荷動きも良くなっておらず燃料価格も上昇が続いている。経営は引き続き厳しい状態である。



### 商店街(高知市)

中央公園地下駐車場利用状況は前年比売上83.9%、利用台数119.4%。駐車場は今年1月の料金値下げが徐々に浸透し利用台数が着実に伸びている状況。



### タクシー

実働1日1車当りの前年同月比営業収入:102.0%、輸送回数:100.5%。当月の実働率は70.2%。

# 挑戦の数だけ、 保険がある。

To Be a Good Company



東京海上日動



# 経営者・役員・従業員とそのご家族の 安心の保障を準備するために 中央会の共済制度をご活用ください。

BESTパートナー  
三井生命



## 従業員のための 退職金準備に 特定退職金共済制度

従業員さまの定着が図られ、  
安定した退職金準備が  
できる共済制度です。

特定退職金共済制度 引受保険会社  
三井生命保険株式会社



## 経営者・従業員のための 万一の保障 団体扱生命保険

団体扱\* (月払)の場合、  
一般扱 (口座振替月払等) で  
ご契約いただくよりも、  
保険料が割安になります！

### オーナーズプラン

経営者の  
各種リスクマネジメントのために

### パートナーズプラン

役員・従業員の皆さまの  
保障準備をサポート



## 業務上の災害への備えに 業務災害補償保険

事業活動にかかわる  
従業員さまのケガなどのリスクを  
カバーする保険です。

業務災害補償保険 引受保険会社  
三井住友海上火災保険株式会社  
業務災害補償保険 取扱代理店  
三井生命保険株式会社



\* 団体扱とは、高知県中小企業団体中央会が団体扱としてお申し込み  
いただいた各保険契約の保険料を取りまとめ、一括して当社へ払い  
込む取り扱いのことです。

※ 一部対象とならない商品・契約がございますので、詳細は下記まで  
お問い合わせください。

※ 詳しくは、該当の「商品パンフレット」をご覧ください。ご検討にあ  
たっては、「設計書 (契約概要)」「特に重要な事項のご説明 (注意喚起  
情報)」「ご契約のしおりー約款」および高知県中小企業団体中央会  
の「退職金共済規程 (規約・規則)」等を必ずご覧ください。

三井生命保険株式会社は三井住友海上火災保険株式会社の取  
扱代理店として損害保険代理店委託契約を締結しています。

お取り扱いの詳細は、下記までお問い合わせください。

三井生命保険株式会社 高知営業部

〒780-0053 高知県高知市駅前町 1-8 第7駅前観光ビル 2F TEL:088-882-3402  
<http://www.mitsui-seimei.co.jp/>

三井-KB-2017-15 (損保) B-2017-3 (2017.4)  
B-2017-1044 (2017.4) 使用期限 2018.3.31

制作・発行 [高知県中小企業情報 703号]

人を継ぎ、組織を育む

 高知県中小企業団体中央会  
<http://www.kbiz.or.jp>

〒781-5101 高知市布師田3992-2 中小企業会館4階  
Tel.088-845-8870 Ip.050-3537-1702 Fax.088-845-2434  
E-mail: info@kbiz.or.jp